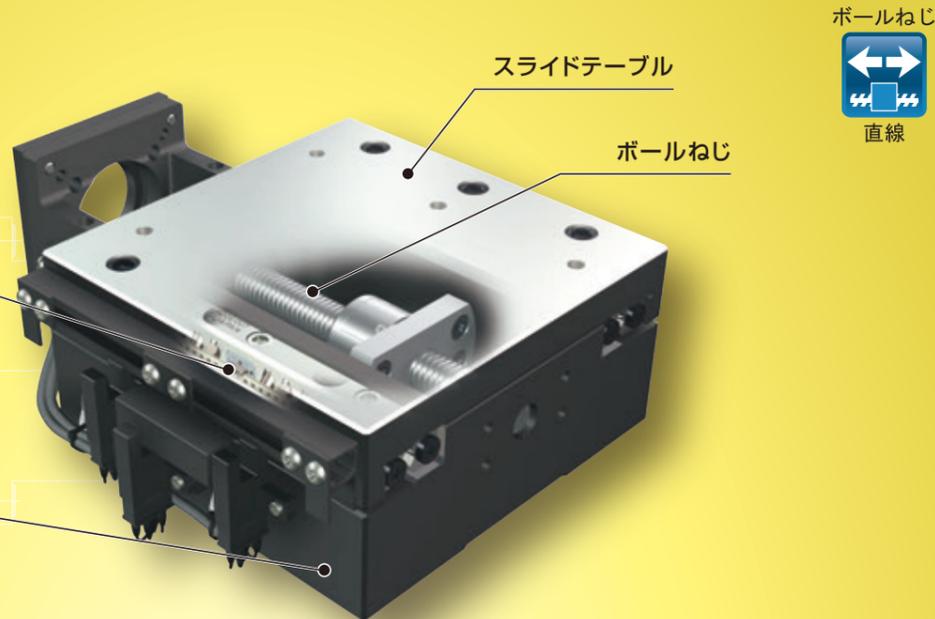


TS

クロスローラウェイ

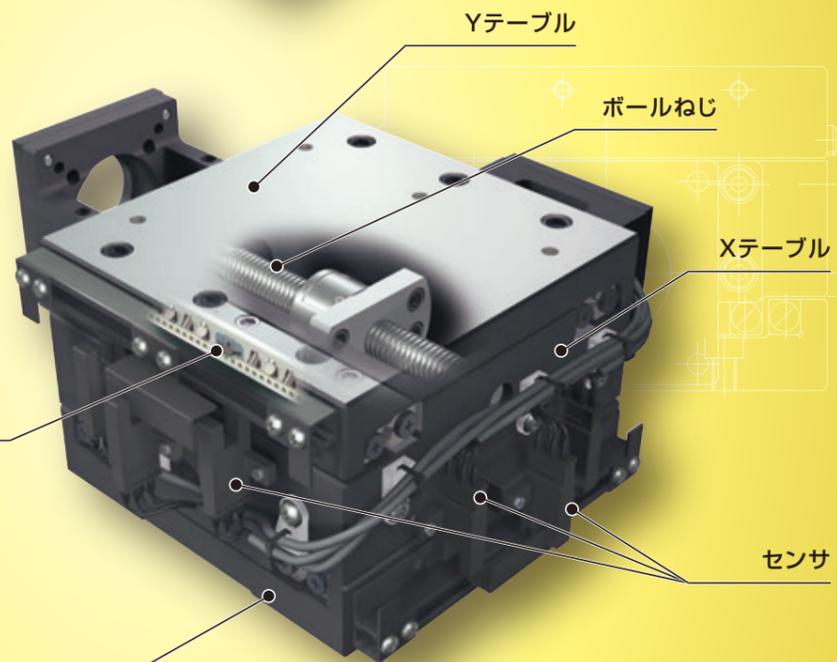
ベッド



CT

クロスローラウェイ

ベッド



主な製品仕様

駆動	精密ボールねじ
直動案内機器	クロスローラウェイ
潤滑部品の内蔵	内蔵なし
テーブル・ベッドの材質	鋳鉄
センサ	呼び番号で選択

精度

単位 mm

繰返し位置決め精度	±0.002~0.003
位置決め精度	0.005~0.025
ロストモーション	-
テーブル運動の平行度A	0.005~0.012
テーブル運動の平行度B	0.015~0.030
姿勢精度	-
真直度	-
バックラッシュ	-

# Points

## ●高精度・コンパクトな位置決めテーブル

高剛性で振動減衰性の高い鋳鉄製のスライドテーブルとベッドに、クロスローラウェイを組み込んだ、高精度・コンパクトな位置決めテーブルです。

## ●保持器ずれ防止機構を内蔵した安心設計

直動案内機器に保持器ずれを起こさない、ラック&ピニオン内蔵形クロスローラウェイを採用しているため、立軸使用や高加減速運転でも安心して使用できます。(TS55/55、CT55/55は除く)

## ●テーブル上面で直接作業する用途に最適

精密に研削加工された大面積のテーブルを採用しているため、テーブル上面すべてを作業面として使用できます。

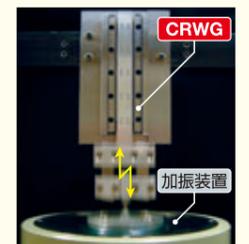
### ラック&ピニオン内蔵形クロスローラウェイの構造と特長



### 立軸での高タクト運転でも、保持器のずれをおこしません!

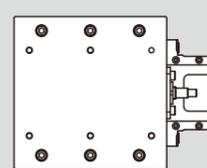
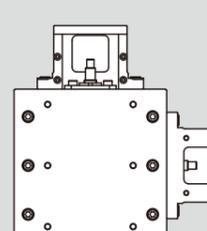
《耐久試験》試験条件

形番	CRWG3
試験方法	振動試験機
取付姿勢	立軸
最高速度	827 mm/s
加速度	15 G
サイクル	31 Hz
ストローク	8 mm
可動部質量	330 g
往復回数	1億回



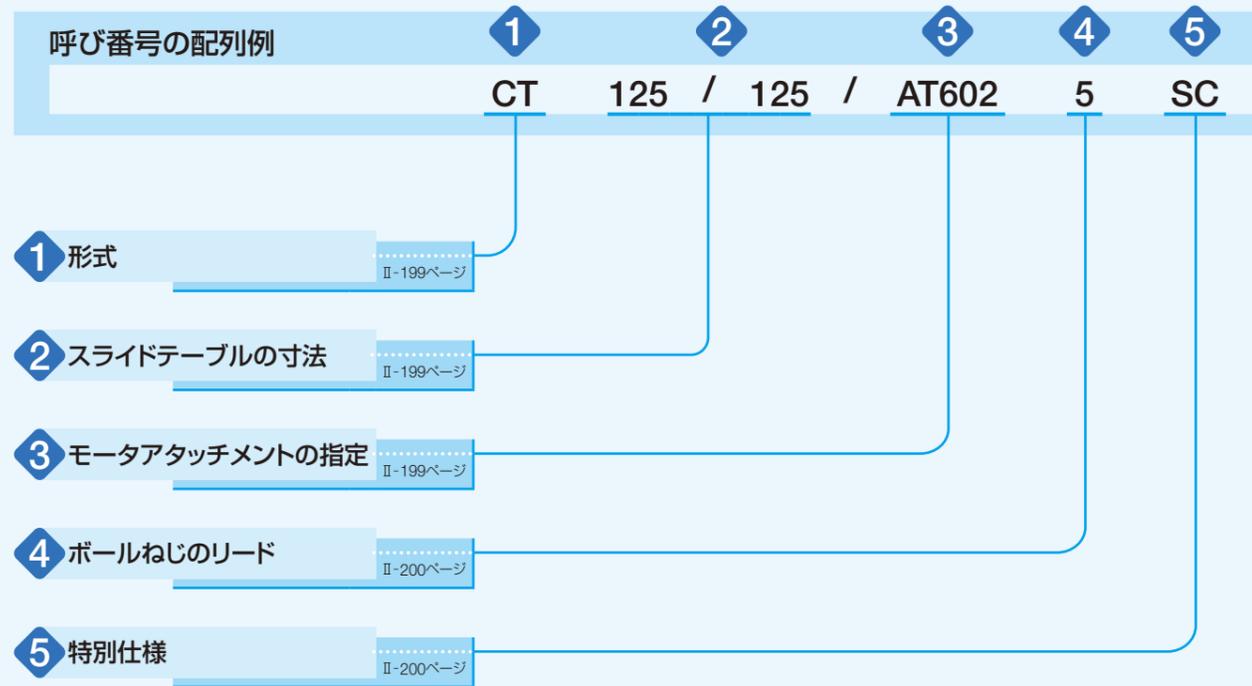
《試験結果》保持器ずれは生じることなく、各部品にも異常はありませんでした。

## バリエーション

形状	形式	テーブル幅 (mm)	テーブル長さ (mm)					
			55	75	125	220	310	350
単軸仕様 	TS	55	☆	—	—	—	—	—
		75	—	☆	—	—	—	—
		125	—	—	☆	☆	—	—
		220	—	—	—	☆	☆	—
		260	—	—	—	—	—	☆
二軸仕様 	CT	55	☆	—	—	—	—	—
		75	—	☆	—	—	—	—
		125	—	—	☆	—	—	—
		220	—	—	—	☆	—	—
		260	—	—	—	—	—	☆
		350	—	—	—	—	—	☆

☆ は、ラック&ピニオン内蔵形クロスローラウェイを使用しています。

# 呼び番号



# 呼び番号と仕様の詳細

- ① 形式
  - TS : 精密位置決めテーブルTS (単軸仕様)
  - CT : 精密位置決めテーブルCT (二軸仕様)
- ② スライドテーブルの寸法
 

表1に示すスライドテーブルの寸法から選択します。

スライドテーブルの幅寸法と長さ寸法をmm単位で表示します。CT (二軸仕様) の場合は、Yテーブルの幅寸法と長さ寸法を表示します。

表1 形式と直動案内機器、スライドテーブルの寸法及びストローク長さ

形式	直動案内機器	幅寸法 / 長さ寸法	ストローク長さ
TS	クロスローラウェイ	55/ 55	15
		75/ 75	25
		125/125	50
	ラック&ピニオン内蔵形 クロスローラウェイ	125/220	120
		220/220	120
		220/310	180
CT	クロスローラウェイ	55/ 55	X軸: 15, Y軸: 15
		75/ 75	X軸: 25, Y軸: 25
		125/125	X軸: 50, Y軸: 50
	ラック&ピニオン内蔵形 クロスローラウェイ	220/220	X軸: 120, Y軸: 120
		260/350	X軸: 150, Y軸: 250
		350/350	X軸: 250, Y軸: 250

- ③ モーターアタッチメントの指定
 

モーターアタッチメントは表2より選択します。

  - ・モーターはお客様にてご用意いただけます。
  - ・ご使用になるモーターに適用するモーターアタッチメントをご指定ください。
  - ・表3に示すカップリングが本体に取り付けられて出荷されます。ただし、仮固定となっていますので、最終位置調整はお客様にて行ってください。

表2 モーターアタッチメントの適用

種類	使用モーター				フランジ角 mm	モーターアタッチメント			
	メーカ	シリーズ	形式	定格出力 W		TS55/55 TS75/75 CT55/55 CT75/75	TS125/125 TS125/220 TS220/220 CT125/125 CT220/220	TS220/310	TS260/350 CT260/350 CT350/350
ACサーボ モーター	(株)安川電機	Σ-V	SGMJV-01A	100	□40	-	AT602	AT604	-
			SGMAV-01A			-	AT602	AT604	-
			SGMJV-02A	200	□60	-	-	-	AT606
			SGMAV-02A			-	-	-	AT606
	三菱電機(株)	J3, J4	HF-MP13, HG-MR13	100	□40	-	AT602	AT604	-
			HF-KP13, HG-KR13			-	AT602	AT604	-
			HF-MP23, HG-MR23	200	□60	-	-	-	AT606
			HF-KP23, HG-KR23			-	-	-	AT606
	パナソニック(株)	MINAS A5	MSMD01	100	□38	-	AT603	AT605	-
			MSME01			-	AT603	AT605	-
			MSMD02	200	□60	-	-	-	AT607
			MSME02			-	-	-	AT607
(株)日産機 システム	AD	ADMA-01L	100	□40	-	AT602	AT604	-	
		ADMA-02L	200	□60	-	-	-	AT606	
ステッピング モーター	オリエンタル モーター(株)	PX	PX535MH		□38	AT601	-	-	
		RK・CRK	RK56・CRK56 <sup>(1)</sup>		□60	-	AT608	AT609	
			RK59		□85	-	-	-	AT610

注(1) モーター出力軸外径φ8に適用します。

備考 モーターの詳細仕様は、各モーターメーカのカタログをご参照ください。

表3 カップリングの形式

モーター アタッチメント	カップリングの形式	メーカ	カップリングのイナーシャ <sub>c</sub> ×10 <sup>-6</sup> kg・m <sup>2</sup>
AT601	MWSS-12- 5× 5	鍋屋バイテック会社	0.018
AT602	MSTS-25C- 8× 8	鍋屋バイテック会社	0.71
AT603	MSTS-25C- 8× 8	鍋屋バイテック会社	0.71
AT604	MSTS-25C- 6× 8	鍋屋バイテック会社	0.71
AT605	MSTS-25C- 6× 8	鍋屋バイテック会社	0.71
AT606	MSTS-32C-12×14	鍋屋バイテック会社	2.7
AT607	MSTS-32C-11×12	鍋屋バイテック会社	2.7
AT608	MSTS-19C- 6× 8	鍋屋バイテック会社	0.277
AT609	MSTS-25C- 6× 8	鍋屋バイテック会社	0.71
AT610	MSTS-32C-12×14	鍋屋バイテック会社	2.7

備考 カップリングの詳細仕様は、メーカのカタログをご参照ください。

- ④ ボールねじのリード
  - 1: リード1mm (55/55, 75/75, 125/125に適用します)
  - 2: リード2mm (55/55, 75/75には適用しません)
  - 5: リード5mm (55/55, 75/75には適用しません)
- ⑤ 特別仕様
  - 無記号: 標準仕様
  - AL : アルミニウム合金製テーブル (55/55, 75/75には適用しません)
  - BE : オプションベース (55/55に適用します)
  - LR : 黒色クロム皮膜処理
  - SC : センサ付きテーブル

アルミニウム合金製テーブル: スライドテーブルとベッド及びモーターブラケットをアルミニウム合金鋳物にした仕様。精度が標準仕様と異なるので注意が必要です。

オプションベース : 本体を下方に取り付けるためのベースプレートを用意しています。詳細は寸法表をご参照ください。

黒色クロム皮膜処理 : 表面に黒色の浸透性皮膜を形成することにより、耐食性を向上させます。スライドテーブルとベッド及びモーターブラケットの表面に処理を施します。各部品の基準面については、表面処理が取り除かれます。

センサ付きテーブル : リミット、原点前、原点センサが取り付けられます。ただし、ACサーボモーター用アタッチメントを選択した場合、原点センサは付きません。エンコーダのC相又はZ相信号を使用してください。

備考 複数の特別仕様を組み合わせて指定するときは、補助記号をアルファベット順に配列してご指定ください。